

2023 年度「大学等の運営を担う中堅職員研究会」オンライン結果報告

2023 年 12 月 12 日

12 月 8 日にオンライン（Zoom）により実施しました。

全国の国公私立大学等の職員の皆様、41 名が参加しました。

今回は「大学改革」がテーマ。平成の時代からいろいろな観点から大学改革が実施され、各大学等では様々な取組みが行われております。この取組みの中で職員の役割は何か、また学生支援はどうあるべきなのか。こうした視点から大学改革を検証し吟味することは大学改革の実をあげる上で重要であります。このような状況を踏まえこの研究会を企画いたしました。

岡山理科大学の秦副学長からは、大学運営と教育の質的向上のために成すべき課題と手法について、今後の変化（世の中、教育現場、教育、大学を取り巻く環境変化）を踏まえ、大学運営の課題等について講義及びグループ別討議が数度にわたって行われ、その議論結果について適切なアドバイスが行われました。

早稲田大学の篠田講師からは、学生支援を実現するための処方箋について、各大学等で行われている学生支援の課題を整理し、日本の高等教育を取り巻く状況を鳥瞰し大学改革の必要性について講義が行われ、事前課題を含めグループ別討議が数回にわたって行われ、その議論結果について適切なアドバイスが行われました。

両講師とも講義・実践経験に基づく提案・助言のほか、グループワークにより受講者に具体的に考えさせ、他大学との協議を進める中で、大学改革の過程を検証し、処方箋を得るために自ら解決策を提案することが出来るようになるという研修会となりました。